

らぽーる協会は昨年11月、茨城県「ハーモニー功労賞」団体の部を受賞いたしました。

去る 1/18 (土)、吉成明日立市長をはじめご来賓の方々や、これまでの理事・企画委員・職員の方々をお招きし、受賞報告会を行いました。

第 1 部は報告会、第 2 部は滝田薫さん(茨城キリスト教大学教授)により「これからの時代と社会 男女共同参画の行方」と題して講演会を行いました。

第3部では、歴代の女性センター所長より、婦人の家から女性センターへの建て替え時のご苦労や、平成13年の「日立市男女共同参画社会基本条例」策定にあたられた当時の経緯を伺いました。策定した条例は《世の中がどう変わろうとも普遍のものである》という熱い思いを持って取り組まれたことを知りました。さらに元協会副会長や企画委員さんからは、協会設立当時からの思い出を伺いながら、和やかな交流のひとときが持たれました。



ハーモニー功労賞授与は、平成7年から続いているものです。

ハーモニー功労賞とは…

茨城県では、男女共同参画についての理解と関心を深めていただくため、毎年1 1 月を「男女共同参画推進月間」と定めており、これに合わせて、男女共同参画の推進に功績のあった個人・団体・事業所の方々に「ハーモニー功労賞」を贈呈しております。

平成25年度のハーモニー功労賞は、「個人の部」2名、「団体の部」2団体、「事業所の部」 2事業所の計6名が選ばれ、平成25年11月28日(木)に開催された「平成25年度ワーク・ライフ・バランスシンポジウム」の席上で、山口副知事から表彰状が授与されました。

■日立市らぽ一る協会(日立市) 女性を対象とした就労支援事業や市民向けの啓発事業に取り組むほか、ドメスティック・バイオレンスに関するシンポジウムや相談員研修の開催、「DV被害者支援基金」の設置など、DV被害者支援事業に取り組んでおり、女性の地位向上や女性問題の解決に貢献している。